



# 経理の窓 9月号

平成22年9月1日号

酷暑が続いています。それでも、夕方吹く風の涼しさや日没が早くなってきたなど、季節は、秋へ変わりつつあります。お元気ですか？

今月の税務

法人税：7月決算法人の確定申告と納付

## 資金繰りに困ったときは

8年前に記帳代行の会社を設立した頃は、銀行から借入れができなくて、商工ローン、消費者金融、果ては、ヤミ金まで、借金漬けで会社をなんとか維持している経営者に出会うことが、少なからずありました。

近頃は、商工ローンの金利は、年利15%位になりましたが、当時は、27~33%。借りるなら、事業を止めた方がいいとアドバイスしても、やめられないのが実情。よほど困ったのか『お金を貸して』と電話してくる経営者もいました。最近になって、再び、何件かありました。過払金請求をして、借金がなくなった上にお金が戻ってきて、よかったという人もいれば、あちこちから個人名義で借入をして事業資金にあてていた経営者は、貸金業法の改正により、年収の3分の1までの上限が定められた影響で、新規に借入ができなくなった人もいます。

破産や民事再生等の法的手続きを思い浮かべますが、法的手続きにも費用がかかります。債務整理をして会社の経営再建を専門にしている経営コンサルタントに、資金的余力のあるうちに相談するのも、会社や自分を守る一つの方法と思います。

高金利の借入金・多額すぎる借入金の利息は、せっかくの利益を食べてしまいます。

経営する上で、借入金は、必要なものですが、毎月の必要資金が賄える荒利益が、確保できるような経営を目標にしたいものです。

## 資金繰りに困った時の経営の見直しのポイント

- 安易に新規事業に手をださない。（儲かりそう、やってみたら赤字だったことも。）
- 利益の確保できる得意な事業をのばす。
- 赤字の事業は、撤退する。
- 収支計画を立てる。粗利益と借入金等の返済も含めた必要資金のバランスはどうか。
- 借入先が金融機関の場合は、返済条件の変更をする。（保証協会の代位弁済も）
- 税金の納付計画の相談。（必要に応じて）
- 支払サイト・仕入先・仕入価格・家賃等の見直し。（回収は早く、支払は遅く。）
- 過払い金の請求は、どうか。高金利の借入はしない。
- 専門家に相談。（自分のことは、わかっていそうで見えていないことも。）
- いよいよダメな場合は、収入を得る方法も考えておく。（別会社の設立、就職先など）

## 高速モバイルを使ってみました。

ご存知のように、インターネット接続サービスには、事務所や家庭では、光ファイバーやADSL、ダイヤルアップ接続、外では、高速モバイル通信、公衆無線LANがあります。

光ファイバーやADSLに変えるには、工事が必要であったり、使用中の電話機器等が旧くて使用できなくなる等の理由と利用状況から料金があまり変わらないので、最近までインターネットやメールをダイヤルアップ接続で、利用していました。

携帯電話の機種変更が目的で、お店にいったところ、高速モバイルのキャンペーン中でした。端末の機種によりますが、電波が良好に受信できる場所なら、下記のようなメリットがあることがわかりました。

- 工事不要、プロバイダーとの契約不要
- 事務所や自宅、外出先で、インターネットやメールが閲覧できる。
- 通信速度が速い。
- 端末を5台まで、接続できる。（1台限りのもあります。）
- 料金は、定額制と従量制があって、選べる。
- パソコン、携帯電話の他に、ゲーム機等にも接続できる。
- 無線ルータが不要（端末をUSBで接続する）。

実際に使用してみて、端末に、電源を入れて起動するまでに約1分かかりますが、通信速度が速いので、送受信する間の待ち時間が短くなりました。ウイルスソフトなどのアップデートも短時間で、終了します。

接続は、無線ルータ内蔵のパソコンなら、端末の電源を入れるだけなので、初期設定をすれば、その後の接続は、簡単です。無線ルータが無いパソコンの場合は、端末をUSBで接続します。

利用料金は、定額制と従量制があります。料金は、携帯電話のインターネットやメールと同じように、通信データ（パケット）量により課金されます。定額制が安心です。

電話機器等をあたらくしないで、手軽に高速通信が利用できるようになって、喜んだのもつかの間、速くなるはずなのに、目的のホームページに、なかなかつながりません。

これは、パソコンの能力の問題！！

それからが……

パソコンの動作を速くする方法をいくつか試してみましたが、結局、パソコンは、買い換えることに。古いパソコンから新しいパソコンへ設定やファイルの移行を行いました。OSが2世代違うこともあり、パソコンと奮闘した夏になりました。